

第20回メカトロアイデアコンテスト兼
第19回全国高等学校ロボット競技大会山形県予選会
「鹿児島から世界へ、宇宙へ、未来へ」大会報告

メカトロアイデアコンテスト事務局
事務局長 高橋 直人
(寒河江工業高等学校)

1 はじめに

これまでに多くの高校生が参加し熱戦を繰り広げてきた本競技会は20回目を数えるまでになった。また、12月に鹿児島で開催される第19回全国高等学校ロボット競技大会の山形県予選会も兼ねているため、全国大会に準じたルールでの開催となった。

10月16日(日)寒河江工業高等学校体育館を会場に県内10校から18チームが参加し、熱戦が繰り広げられた。



大会会場：寒河江工業高校体育館

2 大会までの流れ

- ①第1回実行委員会 5月23日(月)
大会の素案検討
- ②第2回実行委員会 7月1日(金)
競技ルール・必携検討・申込関係配布
- ③技術講習会 7月10日(日)
自立型ロボット製作及びプログラミング
- ④第3回実行委員会 8月30日(火)
競技ルール・必携検討・コースの確認
- ⑤第4回実行委員会 10月3日(月)
競技ルール・必携検討・コースの再確認
審判講習会
- ⑥第5回実行委員会 10月15日(土)
リハーサル・最終競技確認
- ⑦第20回メカトロアイデアコンテスト
10月16日(日)
- ⑧第5回実行委員会 12月2日(金)

大会反省・次年度にむけて

3 競技概要

リモコンロボットが鹿児島県の最南端の与論島で奄美大島上陸後、サトウキビを収納し、カライモ(サツマイモ)に見立てたペットボトル(850ml)を収穫して船に乗り桜島へ向かう。桜島上陸後、桜島小ミカンに見立てたテニスボールを収穫して船に乗り種子島へ向かう。種子島上陸後、ロケットに見立てたペットボトル(500ml)を発射して宇宙ステーションに見立てた網にロケットをドッキングさせる。競技時間3分間として2回試技を行い、いずれか得点の高い方を判定基準とし、得点の高いチームから順位を決定する競技である。

4 大会結果

【競技優秀賞】

- | | | |
|-----|-----------|------------|
| 第一位 | KAMURO-02 | 新庄神室産業高等学校 |
| 第二位 | KAMURO-01 | 新庄神室産業高等学校 |
| 第三位 | 冷やし中華 | 酒田工業高等学校 |

【メカトロアイデア大賞】

- | | |
|-----------|------------|
| KAMURO-02 | 新庄神室産業高等学校 |
|-----------|------------|

【アイデア賞】

- | | |
|-------|----------|
| 冷やし中華 | 酒田工業高等学校 |
|-------|----------|

【ハイテック賞】

- | | |
|---|----------|
| 篋 | 長井工業高等学校 |
|---|----------|

5 全国大会結果

- 第19回全国高等学校ロボット競技大会
(第21回全国産業教育フェア鹿児島大会
イベント) 12月16・17日(金・土)
鹿児島県総合体育センター体育館
新庄神室産業高校 2チーム出場
『KAMURO-01 101位(100点)』
『KAMURO-02 135位(0点)』

